

新潟県公立学校教員採用選考検査の実施について（公告）

平成26年度新潟県公立学校教員採用選考検査を次のとおり実施する。

平成25年 4月26日

新潟県教育委員会 教育長 高井 盛雄

平成26年度 新潟県公立学校教員採用選考検査 実施要項

新潟県教育委員会

■検査の期日

〈第1次検査〉 平成25年7月7日(日)

〈第2次検査〉 平成25年8月17日(土)～20日(火)

■実施要項交付及び願書受付

平成25年4月26日(金)～5月20日(月)

※ 願書受付は、「特定記録郵便」による郵送のみとし、
5月20日(月)の消印まで有効とします。

【本年度の主な変更点】

◆ 小学校教諭「運動実技」及び 中学校教諭「保健体育実技 検査」内容の一部変更

……………P 5、6 参照

◆ 特別支援学校教諭の検査内 容の一部変更……………P 6 参照

目 次

1	検査の目的	P 2
2	一般選考	
3	身体障害者特別選考	P 3
4	出願の資格	
5	検査の期日	P 4
6	検査の内容・方法	
7	検査の配点及び判定基準	P 7
8	出願の方法及び出願に必要な書類	P 8
9	その他	P 9

第1次検査持参品 P 10

受検者心得

願書提出先、連絡・照会先等 P 11

スポーツ・芸術特別選考制度

検査場所案内 P 12

第1次検査場所・日程 P 13

第2次検査場所・日程 P 14

※ 出願に当たっては、義務教育課又は高等学校教育課のホームページに掲載してある「選考検査Q & A」及び「願書の記載例」を参考にしてください。

1 検査の目的

新潟県公立学校教員（新潟市立小・中・特別支援学校教員を除く。以下同じ。）を志願する者について、その採用に当たって、選考の資料を得ることを目的とします。

2 一般選考

出願種別	出願形式・募集教科等	採用予定数
小学校教諭	出願形式Ⅰ・Ⅱ ※1	140人程度
中学校教諭	出願形式Ⅰ・Ⅱ ※1 「国語」「社会」「数学」「理科」「音楽」「美術」 「保健体育」「技術」「家庭」「英語」	95人程度
高等学校教諭	「国語」「地理歴史(歴史)」「数学」「理科(物理、化学)」「保健体育」「芸術(美術、書道)」「英語」 「農業」「工業(機械、土木、建築)」「商業」 ※2	50人程度
特別支援学校教諭	※3	16人程度
養護教諭		32人程度
栄養教諭	※4	2人程度

※1 小学校教諭及び中学校教諭には、出願形式Ⅰ・Ⅱがあります。

出願形式Ⅰ 新潟市を除く新潟県全域での勤務を希望する者

出願形式Ⅱ 下記地域内に限る勤務を希望する者

小千谷市、十日町市、魚沼市、南魚沼市、津南町、湯沢町のいずれかに専ら勤務することが採用条件となり、原則として、全県的な異動による勤務はありません。

※2 高等学校教諭「理科」「芸術」「工業」については、次の①～③のとおりです。選択したものを提出書類の「教科(科目等)」の欄に記入してください。

①「理科」については、物理又は化学の中から一つを選択

②「芸術」については、美術又は書道の中から一つを選択

③「工業」については、機械、土木又は建築の中から一つを選択

※3 特別支援学校教諭は、原則として特別支援学校に配置します。

※4 「学校栄養職員」の採用は、新潟県人事委員会が別に行います。

(注1) 小学校教諭として出願した者を中学校教諭に、中学校教諭として出願した者を小学校教諭又は高等学校教諭に、高等学校教諭として出願した者を中学校教諭に採用することがあります。また、小学校教諭及び中学校教諭の出願形式Ⅱに出願した者を、出願形式Ⅰで採用することがあります。

(注2) 教員の需給状況により、出願・採用の校種にかかわらず特別支援学校に配置することがあります。また、小・中・高等学校教諭に出願する者で、特別支援学校への勤務を希望し、今後、特別支援学校教諭の普通免許状取得を目指す者は、受検願書の希望欄に○を記入し「特別支援学校勤務希望調書」を提出してください。

③ 身体障害者特別選考

1 出願種別・教科

「② 一般選考」に記載のある出願種別・教科で実施します。

2 採用予定数

8人程度の予定です。

3 検査の特例

原則として一般選考受検者と同様の検査を行いますが、出願種別や教科、障害の程度により、筆答検査及び実技検査の一部を変更又は免除します。また、点字・拡大文字・手話、車いす、口頭による試問等、必要に応じて対応します。

4 応募資格

年齢及び免許状要件は、「④ 出願の資格」の記載と同じとし、身体障害者手帳の交付を受け、その程度が1級から6級までの者としします。

※ 身体障害者特別選考の希望者は、事前に必ず義務教育課又は高等学校教育課までご連絡ください。

④ 出願の資格

1 学校教育法第9条及び地方公務員法第16条の欠格条項に該当しないこと。

2 昭和29年4月2日以降に生まれた者であること。

3 出願校種の教諭の普通免許状、養護教諭の普通免許状又は栄養教諭の普通免許状を有している者、若しくは、これらの免許状を平成26年3月31日までに取得する見込みの者であること。

出願種別	所有教育職員免許状
小 学 校 教 諭	小学校教諭の普通免許状
中 学 校 教 諭	出願教科に応じた中学校教諭の普通免許状
高 等 学 校 教 諭	出願教科に応じた高等学校教諭の普通免許状
特別支援学校教諭	特別支援学校教諭の普通免許状及び小学校教諭、中学校教諭、高等学校教諭のいずれかの普通免許状
養 護 教 諭	養護教諭の普通免許状
栄 養 教 諭	栄養教諭の普通免許状

※1 現在、新潟県及び新潟市にある国公立学校の教員（教諭・養護教諭・栄養教諭）である者は、この検査を受けることができません。また、現在、新潟県及び新潟市にある国公立学校の学校栄養職員は、栄養教諭の検査を受けることはできません。

※2 他の都道府県の国公立学校教員として勤務している者で、本県公立学校の教員を志望する者は受検することができます。なお、第1次選考検査を免除する特例については、6ページを参照してください。

※3 教諭に出願し、日本国籍を有しない者は、任用期限を付さない常勤講師に任用します。養護教諭、栄養教諭の出願は、これに準じて任用します。

※4 盲学校、聾学校、養護学校教諭の普通免許状を有する者は、特別支援学校教諭の普通免許状を有するものと見なします。

5 検査の期日

1 第1次検査

平成25年7月7日(日) [1日間]

2 第2次検査

平成25年8月17日(土)・18日(日)・19日(月)・20日(火) [4日間]

※ 当日の日程、会場等の詳細は、13～14ページ参照

6 検査の内容・方法

1 第1次検査 (免除者を除く出願者全員。身体障害者特別選考受検者を含みます。)

出願種別	論文	筆答検査I	筆答検査II	実技検査
小学校教諭	教職・一般教養に関するもの	教職・一般教養に関するもの	A (国語、社会、算数、理科) B (生活、音楽、図画工作、家庭、体育 および英語聞き取り検査)	(第2次検査で実施)
中学校教諭			「国語」「社会」「数学」「理科」「音楽」「美術」「保健体育」「技術」「家庭」「英語」の中で出願した1教科	次ページ※2 のとおり実施
高等学校教諭			「国語」「地理歴史(歴史)」「数学」「理科(物理、化学)」「保健体育」「芸術(美術、書道)」「英語」「農業」「工業(機械、土木、建築)」「商業」の中で出願した1教科 ※1	
特別支援学校教諭			特別支援教育に関するもの	(第2次検査で実施)
養護教諭			養護に関するもの	(第2次検査で実施)
栄養教諭			給食管理・食育に関するもの	

※1 高等学校教諭「理科」「芸術」「工業」については、次のとおりです。

- ① 「理科」については、物理又は化学の中から一つを選択
- ② 「芸術」については、美術又は書道の中から一つを選択
- ③ 「工業」については、機械、土木又は建築の中から一つを選択

※2 中学校教諭、高等学校教諭の実技検査等については、次のとおりです。

出願種別	教科	実技検査内容
中学校教諭	音楽	① 平成25年度用文部科学省検定済教科書中学校音楽科用に掲載されている「赤とんぼ」「花の街」「夏の思い出」「浜辺の歌」「荒城の月」「花」「早春賦」の中から当日指定する1曲を、ピアノ伴奏をしながら歌唱する。(楽譜は当日指定したものを使用) ② アルトリコーダーによる視奏をする。(曲は当日指定)
	美術	当日、課題を提示
	技術	当日、課題を提示
	家庭	当日、課題を提示
高等学校教諭	芸術 (美術、書道)	当日、課題を提示
中学校教諭	保健体育 ※3	計5種目実施 〔必修〕 ①ダンス(創作ダンス) ②柔道又は剣道から1種目選択 〔指定〕 ③マット運動 ④ハードル走 ⑤水泳 ⑥バスケットボール又はバレーボールから1種目選択 指定種目(③～⑥)の中から当日指定する3種目を実施
高等学校教諭	保健体育 ※3	計5種目実施 〔必修〕 ①マット運動 ②ハードル走 ③水泳 〔選択〕 ④バスケットボール又はバレーボールから1種目選択 ⑤柔道・剣道・ダンス(創作ダンス)から1種目選択
中学校教諭 高等学校教諭 (共通)	英語	英語によるオーラルプレゼンテーション (当日与えられた文章の音読、質疑応答など)

※3 中学校教諭「保健体育」及び高等学校教諭「保健体育」における注意事項は次のとおりです。

下記の対象種目において、国体、全日本選手権、全日本学生選手権大会(1部)等の全国規模の大会で入賞した実績をもつ者は、「自己選択種目」として、実技検査の1種目を免除し、実績による書類審査と置き換えることができます。(過去4年間の実績に限る。出願時に実績等を証明する書類を提出してください。)

<対象種目>

- ・学習指導要領で示されている種目
- ・国民体育大会種目(公開競技のうち硬式野球を含む)
- ・全国高等学校総合体育大会(インターハイ)種目
- ・全国中学校体育大会種目

2 第1次検査の免除

次の者を第1次検査のすべてを免除する対象とします。

(1) 国公立学校に在職する正規教員

新潟県及び新潟市にある国公立学校の教員を除く国公立学校の正規教員（教諭・養護教諭・栄養教諭・任用期限を付さない常勤講師）として、平成25年3月31日までに出席種別・教科と同一職種等で3年以上の勤務経験があり、平成25年4月1日現在も引き続き任用されている者。ただし、休職や育児休業等の期間を除きます。

出願された書類を審査して、第1次検査の免除者を決定し、第1次検査受検票発送と同時に本人へ通知します。免除が認められなかった場合は、一般選考同様、第1次検査から受検してください。

(2) 前回第2次検査の結果、採用候補者名簿に登録されなかった者の内、S判定であった者

（平成26年度採用選考検査から実施）

平成25年度新潟県公立学校教員採用選考検査における第2次検査の結果、採用候補者名簿に登録されなかった者の内、S判定であった者。ただし、平成25年度と同一の出席種別・教科を受検する場に限りです。

3 第2次検査（第1次検査の合格者及び免除者）

出席種別	個人面接Ⅰ	個人面接Ⅱ	実技検査
小学校教諭	与えられた課題の模擬授業・場面指導を実施 ※1	全員実施	[運動実技] ①ボール投げ ②マット運動 ③水泳(クロール・平泳ぎ各25m) [音楽実技] ①歌唱 ②ピアノ演奏 ※2
中学校教諭			
高等学校教諭			
特別支援学校教諭			[運動実技] ①ボール投げ ②マット運動 ③水泳(クロール・平泳ぎ各25m) [音楽実技] ①歌唱 ※2
養護教諭			救急処置に関するもの
栄養教諭			

※1 模擬授業の課題分野は、第1次検査実施後、7月下旬に義務教育課及び高等学校教育課のホームページに掲載します。ホームページアドレスは、11ページを参照してください。

場面指導の課題は、検査時に提示します。

※2 小学校教諭・特別支援学校教諭の音楽実技検査は、次のように行います。

①歌唱 小学校学習指導要領に示された第4・5・6学年の歌唱の共通教材の中から当日指定する1曲を、CD伴奏に合わせて歌唱する。歌詞つきの楽譜は、検査員が用意する。

②ピアノ演奏 小学校学習指導要領に示された第4・5・6学年の歌唱の共通教材の中から1曲を選び、ピアノ伴奏をする。伴奏譜を2部用意し、当日1部を検査員に提出する。

7 検査の配点及び判定基準

1 第1次検査

(1) 配点

	論文	筆答検査Ⅰ	筆答検査Ⅱ	実技検査	合計
小学校教諭	50点	50点	200点		300点
中学校教諭	50点	50点	200点		300点
			100点	100点	300点
高等学校教諭	50点	50点	200点		300点
			100点	100点	300点
特別支援学校教諭	50点	50点	200点		300点
養護教諭	50点	50点	200点		300点
栄養教諭	50点	50点	200点		300点

※ 筆答検査Ⅱには英語オーラルプレゼンテーション（中・高）及び英語聞き取り検査（小）を含む。

(2) 判定基準

- ① 「論文」「筆答検査Ⅰ」「筆答検査Ⅱ」及び「実技検査」とも、設定した基準に達しない者は不合格とします。
- ② 上記①による不合格者を除き、「論文」「筆答検査Ⅰ」「筆答検査Ⅱ」及び「実技検査」の合計点に基づき、提出書類の記載内容等も含めて、一件ごとに審査を行い、可否の判定を行います。

2 第2次検査

(1) 配点

	個人面接Ⅰ	個人面接Ⅱ	実技検査	合計
小学校教諭	30点	50点	20点	100点
中学校教諭	30点	50点		80点
高等学校教諭	30点	50点		80点
特別支援学校教諭	30点	50点	20点	100点
養護教諭		60点	20点	80点
栄養教諭		60点		60点

(2) 判定基準

- ① 「個人面接Ⅰ」「個人面接Ⅱ」「実技検査」とも、設定した基準に達しない者は不合格とします。
- ② 上記①による不合格者を除き、「個人面接Ⅰ」「個人面接Ⅱ」及び「実技検査」の合計点に基づき、提出書類の記載内容や第1次検査結果等を勘案して、一件ごとに審査を行い、可否（登録）の判定を行います。

8 出願の方法及び出願に必要な書類

1 出願の方法

「特定記録郵便」による郵送

出願に際しては、郵便局の窓口で「特定記録郵便」と指定して郵送してください。
それ以外の方法で提出されたものは、受理できません。

* 「簡易書留」とは違いますので注意してください。

2 提出先

11ページを参照してください。

3 提出書類及び提出期間

(1) 出願時に提出する書類（自筆で記入してください。）

ア 受検願書（表裏印刷）

イ 第1次検査受検票

ウ 自己申告カード（表裏印刷）

エ 特別支援学校勤務希望調書

* 小・中・高等学校教諭の出願者で、今後、特別支援学校教諭の普通免許状取得を目指し、特別支援学校勤務を希望する者のみ提出してください。

オ 実績を証明する書類

* 中学校教諭・高等学校教諭の保健体育の受検者で「自己選択種目」を希望する者のみ提出してください。

カ 現職教員第1次検査免除希望調書及び在職証明書

* 現職教員で第1次検査免除を希望する者のみ提出してください。

* 前回第2次選考検査で、S判定者の者は、提出の必要はありません。

キ 第1次検査受検票送付用封筒

* 長形3号120mm×235mmに80円切手をはり、郵便番号・あて先を明記してください。

* 氏名には、「様」を必ず付記してください。

* 速達を希望する場合は 350円の切手をはり、速達であることを朱書してください。

* 封筒は、のり付き封筒を用いてください。

* 第1次検査免除希望者は、第2次検査受検票送付用としてもう1枚必要ですので、計2枚送付してください。

* 上記ア～キの書類は、4月26日(金)から5月20日(月)までの間に「特定記録郵便」による郵送で提出してください。

* 5月20日(月)の消印まで有効です。

* 受検願書、第1次検査受検票の記載に当たっては、記入漏れ、記入間違い等がないように、ホームページに掲載してある「選考検査Q&A」及び「願書の記載例」を十分確認の上、記入してください。

(2) 受検時に提出する書類（出願時には提出しないでください。）

ア 教育職員免許状の写し

- * 平成21年3月31日までに免許状を授与された者で、修了確認期限を迎えた者は、更新講習修了確認証明書の写しを添付してください。
- * 平成26年3月31日までに免許状を取得見込みの者は、在学する大学等の学長が発行する免許状取得見込証明書を提出してください。
- * 聴講生又は科目等履修生として単位修得中の者は、受講証明書、卒業した大学の単位修得証明書など免許取得見込の証明となるものを提出してください。

イ 最終学校の卒業・修了証明書又は在学する学校の卒業見込証明書

- * 「最終学校」とは、通信教育によって免許状を取得するために在学している大学等を除きます。

ウ 第1次検査結果の通知用封筒

- * 長形3号120mm×235mmに80円切手をはり、郵便番号・あて先を明記してください。
- * 氏名には、「様」を必ず付記してください。
- * 速達を希望する場合は 350円の切手をはり、速達であることを朱書してください。
- * 封筒は、のり付き封筒を用いてください。

- * 上記ア～ウの書類は、第1次検査当日の7月7日(日)に持参してください。

(3) 身体障害者特別選考希望の受検者及び受検に際して特別の配慮を必要とする受検者
障害等があり、受検に際して特別の配慮を必要とする場合は、その事情と配慮を求める事項について、受検願書の「備考」欄に記載してください。別紙（自由形式）に記載し、提出することもできます。

9 その他

- 1 「第1次検査受検票」は、平成25年6月中に送付します。「第1次検査受検票」には検査場所その他受検上の注意等が指示してあります。
- 2 提出した書類は返却しません。
- 3 受検に関する問い合わせは、義務教育課又は高等学校教育課のホームページに掲載してある「平成26年度新潟県公立学校教員採用選考検査Q&A」を確認してからにしてください。
- 4 第1次検査結果の通知は、合否にかかわらず7月下旬発送の予定です。8月5日(月)までに通知がない場合は、電話で照会してください。なお、合格者の受検番号を7月下旬に義務教育課及び高等学校教育課のホームページに掲載します。
- 5 第1次検査及び第2次検査で不合格になった者に対して、本人の選考検査結果を通知により開示します。
- 6 給与は、本県の給与に関する条例・規則に基づいて決定します。
- 7 採用予定者については、平成25年11月9日(土)にガイダンスを実施する予定です。

■ 第1次検査 持参品

- 1 第1次検査受検票
- 2 受検時に提出する書類 (8) 3 (2)ア～ウ)
- 3 筆記用具、直線定規 (20cm程度、目盛付)、上履、昼食 (午後も検査がある受検者)
- 4 上記のほか、出願校種別に次のものを準備持参すること。
 - (1) 中学校教諭
 - ・数 学……三角定規一組、コンパス
 - ・理 科……三角定規一組
 - ・音 楽……アルトリコーダー
 - ・美 術……三角定規一組、鉛筆 (デッサン用)、消しゴム、はさみ、のり、コンパス、
カッターナイフ、カッターマット (A4程度)
 - ・保健体育……運動着上下、運動靴 (屋内用、屋外用)、水着、
武道において、柔道を選択する者は柔道着、剣道を選択する者は竹刀及び防具
 - ・技 術……三角定規一組、コンパス、実技用実習着
 - ・家 庭……裁縫用具一式 (裁ちばさみ、糸切りばさみ、指ぬき、まち針、チャコペンシル、
へら)
 - (2) 高等学校教諭
 - ・数 学……中学校数学受検者と同じもの
 - ・保健体育……中学校保健体育受検者と同じもの
 - ・芸術 (美術) ……中学校美術受検者と同じもの
 - ・芸術 (書道) ……硯、墨、筆 (大・中・小)、半切用下敷きを含む書道用具一式
 - ・工 業……関数電卓 (ただし、プログラム電卓及びポケットコンピュータは不可)、
三角定規一組
 - ・商 業……電卓 (ただし、プログラム電卓及びポケットコンピュータは不可)

■ 受検者心得

- 1 検査会場敷地内は、すべて禁煙とします。
- 2 検査会場内では、携帯電話の電源を切ってカバンの中にしまってください。
- 3 録音・録画機器の持ち込み及び使用を禁止します。
- 4 自家用車の乗り入れは禁止します。また、会場周辺の店舗等への無断駐車は厳禁します。
- 5 会場周辺が混雑するため、自家用車による送迎や、タクシー等を利用する場合は、会場から少し離れた場所で乗降してください。

※ 受検者心得に違反した場合は、それ以降の検査を受けさせないことがあります。

＜願書提出、連絡・照会先＞

○ 小・中・特別支援学校教諭、養護教諭、栄養教諭について

〒950-8570 新潟市中央区新光町4-1

新潟県教育庁義務教育課管理第1係

電話（代表）025(285)5511 内線3855・3856 FAX 025(285)8087

・選考検査当日の緊急連絡先 電話 025(280)5602 FAX 025(285)8087

○ 高等学校教諭について

〒950-8570 新潟市中央区新光町4-1

新潟県教育庁高等学校教育課管理係

電話（代表）025(285)5511 内線3879・3880 FAX 025(285)7998

・選考検査当日の緊急連絡先 電話 025(280)5610 FAX 025(285)7998

（注1）出願時は、封筒の表に「教員受検願書在中」と朱書してください。

（注2）県庁専用郵便番号「950-8570」を記載した場合は、所在地の記載を省略することができます。

（注3）来庁及び電話での対応は、土・日曜日及び休日を除く8時30分から17時15分の間に限ります。

【義務教育課ホームページアドレス】

<http://www.pref.niigata.lg.jp/gimukyoiku/>

【高等学校教育課ホームページアドレス】

<http://www.pref.niigata.lg.jp/kotogakko/>

新潟県教員採用におけるスポーツ・芸術特別選考制度

新潟県では、スポーツ・芸術において秀でた技能をもち、世界レベルの実績を有する人を通常の教員採用選考検査とは別枠で選考し、教諭として採用します。

【出願の資格】

スポーツ・芸術特別選考の対象者は、教育職員免許状等の教員採用における資格を満たしており、次の条件のいずれかを満たす者としてします。

ア スポーツの分野において、オリンピック、またはそれに相当する世界大会レベルの競技会出場経験があり、優秀な成績をおさめた者

イ 美術、音楽、演劇等の芸術の分野において、世界レベルのコンクール、展覧会等において優秀な成績をおさめた者

【選考の方法】

出願書類の書類選考により選ばれた者について面接を行い、審査を経て選考します。

【出願の期間】

募集は随時行っています。

※ 出願に当たっては、事前に上記に照会してください。

■ 検査場所案内

< 第1次検査場所 >

県立新潟高等学校

▼ J R 越後線「白山駅」下車。徒歩15分。

▼ J R 新潟駅万代口バスターミナル7番線から西小針線内野行き、又は新潟大学行きに乗車（快速は除く）。もしくは、8番線から西部営業所行き、西循環線（信濃町先回り）又は有明経由内野行きに乗車。「新潟高校前」バス停下車（所要時間 約20分）。徒歩3分。

県立新潟南高等学校

▼ J R 新潟駅万代口バスターミナル13番線から昭和大橋・入船営業所線に乗車（所要時間約10分）。
「南高校前」下車。徒歩1分。

県立新潟商業高等学校

▼ J R 越後線「白山駅」下車。徒歩7分。

▼ J R 新潟駅万代口バスターミナル7番線から西小針線内野行き又は新潟大学行きに乗車（快速は除く）。もしくは8番線から西部営業所行き、西循環線（信濃町先回り）又は有明経由内野行きに乗車。「新潟商業高校前」バス停下車（所要時間約18分）。徒歩1分。

< 第2次検査場所 >

県立新潟中央高等学校

▼ J R 越後線「白山駅」下車。徒歩12分。

▼ J R 新潟駅万代口バスターミナル7番線から西小針線内野行き、又は新潟大学行きに乗車（快速は除く）。もしくは、8番線から西部営業所行き、西循環線（信濃町先回り）又は有明経由内野行きに乗車。「学校町二番町」バス停下車（所要時間約15分）。徒歩3分。

県立新潟向陽高等学校

▼ J R 信越線「亀田駅」下車。徒歩8分。

県立新潟工業高等学校

▼ J R 越後線「小針駅」下車。徒歩25分。

▼ J R 新潟駅万代口バスターミナル9番線から大堀線流通センター行き又は西警察署前行きに乗車。「工業高校前」バス停下車（所要時間約35分）。徒歩2分。

※ 詳しくは、J R 東日本のホームページ及び新潟交通のホームページで確認してください。

※ 検査場所となる学校には、直接問い合わせないでください。

■第1次検査

場所・日程(予定)

出願種別		月 日(曜)		7月7日(日)							
		時 分		7	8	8	午	午	17		
※検査場所				50	15	40	前	後	00		
小学校教諭		新潟南高等学校 (新潟市中央区上所)		受 付	検 査 オ リ エ ン テ ー シ ョ ン	論 文 ・ 筆 答 検 査 (I・II)	(I 筆論 ・ 答文 II 検文 A 査・)	(II B) 筆答 検査			
中学校教諭	国語 社会 数理 学科										
	音楽									音楽 (実技検査)	
	美術 保健 体育 家庭 技術									美術 保健 体育 家庭 技術 (実技検査)	
高等学校教諭	英語									英語 (オーラルプレゼンテーション)	
	国語 地理 歴史 (歴史) 数理 学科 農 業 業 業	新潟高等学校 (新潟市中央区 関屋下川原町)									
	英語									英語 (オーラルプレゼンテーション)	
特別支援学校教諭	保健 体育 芸 術 (美術、書道)									保健 体育 芸 術 (美術、書道) (実技検査)	
	養護教諭	新潟商業高等学校 (新潟市中央区白山浦)									
栄養教諭											

※検査場所は、出願状況により変更になる場合があります。出願後に送付される受検票に指定された場所で受検してください。

■ 第2次検査 場所・日程(予定)

出願種別		※検査場所	月 日 (曜)	8月					
				17日 (土)	18日 (日)	19日 (月)	20日 (火)		
			時	受付時間は、各自に通知する。					
			分						
小学校教諭		17・18・19・20日 新潟中央高等学校 (新潟市中央区学校町通)		<ul style="list-style-type: none"> ・個人面接 I ・個人面接 II ・音楽実技 (指定日に実施) 				・運動実技 (全員)	
特別支援学校教諭									
中学校教諭	国語 社会 数学 理科 音楽 美術 保健体育 家庭 英語	17・18・19日 新潟向陽高等学校 (新潟市江南区亀田向陽)		<ul style="list-style-type: none"> ・個人面接 I ・個人面接 II ・音楽実技 (指定日に実施) 					
	養護教諭								
	栄養教諭								
	養護教諭								
高等学校教諭	国語 歴史(歴史) 地理 数学 理科 保健体育 芸術 英語 農業 工業 商業	17・18・19日 新潟工業高等学校 (新潟市西区小新西)		<ul style="list-style-type: none"> ・個人面接 I ・個人面接 II 					
	栄養教諭								

※検査場所は、第2次検査実施状況により変更になる場合があります。1次検査結果通知の際に送付される第2次検査受検票に指定された場所で受検してください。